

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語ⅣC
科目基礎情報						
科目番号	0050		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 4		
開設学科	創造工学科 (一般科目)		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書: "SCORE BOOSTER FOR THE TOEIC L&R TEST BEGINNER" (金星堂) / 夏季課題: Alex Raynham & Rachel Bladon "Global Issues"(Oxford University Press) / 学力テスト: "TOEIC-IP" (国際ビジネスコミュニケーション協会) / 参考図書: 「TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編」 (国際ビジネスコミュニケーション協会)					
担当教員	松田 奏保,堀 登代彦					
到達目標						
1) 一般的な英文の内容を日本語で説明できる。 2) 標準的な単語や文法を理解できる。 3) 一般的な英文の読解や聞き取りができる。 4) 継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。 5) 英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	一般的な英文の内容を日本語で説明できる。		基本的な英文の内容を日本語で説明できる。		基本的な英文の内容を日本語で説明できない。	
評価項目2	標準的な単語や文法を理解できる。		基本的な単語や文法を理解できる。		基本的な単語や文法を理解できない。	
評価項目3	一般的な平易な英文の読解や聞き取りができる。		基本的な英文の読解や聞き取りができる。		基本的な英文の読解や聞き取りができない。	
評価項目4	継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得が可能となる力を確認できる。		継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができる力を確認できる。		継続的な学習によってTOEICテスト・スコア400点取得を目指すことができない。	
評価項目5	英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を深く理解できる。		英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できる。		英語の音声と記述による国内事情・海外事情の概要を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語ⅣCでは、語彙力や文法力の向上を図るとともに、聴解力や読解力を総合的に養成し、TOEICテスト・スコア400点レベルに達する英語力の定着を目指す。TOEICテストの各パートの出題形式を理解し、問題を解くテクニックと実力を身に付けられるように指導する。					
授業の進め方・方法	3年生までの学習事項を定着させるとともに、特に「読む」「聞く」の技能のさらなる伸張を目指す。毎回の授業では、演習を中心に、語彙の学習、文法事項の確認、リスニング・ポイントの解説、リーディング・ストラテジーの解説を行う。授業の予習、復習を徹底するとともに、既習事項の確認のために小テストを実施する。また、客観的に自分の英語力を知るために、英語学力テスト (TOEIC-IP) を全員が受験する。試験50%、小テスト・課題30%、英語学力テスト20%の割合で評価する。再試験は年度末に1回実施する。					
注意点	4年生での英語の授業は英語ⅣCの週2時間しかないことから、英語力向上のためには、日常的に自学自習を行う努力が必要である。授業には常に辞書を持参し、語彙力の向上に努めること。 なお、授業計画で示した授業項目は学習進度に応じて変更することがある。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション (TOEICの出題形式・傾向について)		TOEICの出題形式・傾向を理解できる。	
		2週	UNIT 1. Travel		名詞の用法を理解できる。	
		3週	UNIT 2. Dining Out		形容詞の用法を理解できる。	
		4週	UNIT 3. Shopping		副詞の用法を理解できる。	
		5週	UNIT 3. Shopping		副詞の用法を理解できる。	
		6週	UNIT 4. Entertainment		時制を理解できる。	
		7週	UNIT 4. Entertainment		時制を理解できる。	
		8週	UNIT 5. Advertising		主語と動詞の一致を理解できる。	
	2ndQ	9週	UNIT 5. Advertising		主語と動詞の一致を理解できる。	
		10週	UNIT 6. Events		能動態・受動態を理解できる。	
		11週	UNIT 6. Event		能動態・受動態を理解できる。	
		12週	UNIT 7. Daily Life		動名詞・不定詞の用法を理解できる。	
		13週	UNIT 7. Daily Life		動名詞・不定詞の用法を理解できる。	
		14週	UNIT 8. Media		代名詞の用法を理解できる。	
		15週	UNIT 8. Media		代名詞の用法を理解できる。	
		16週	前期定期試験		これまでの学習内容を理解し、それらを活用・運用できる。	
後期	3rdQ	1週	UNIT 9. Recruiting		比較を理解できる。	
		2週	UNIT 9. Recruiting		比較を理解できる。	
		3週	UNIT 10. Production & Sales		前置詞の用法を理解できる。	
		4週	UNIT 10. Production & Sales		前置詞の用法を理解できる。	
		5週	UNIT 11. Meetings		接続詞の用法を理解できる。	
		6週	UNIT 11. Meetings		接続詞の用法を理解できる。	
		7週	UNIT 12. Offices		前置詞と接続詞の違いを理解できる。	

		8週	UNIT 12. Offices	前置詞と接続詞の違いを理解できる。
	4thQ	9週	UNIT 13. Personnel 英語学力テスト (TOEIC IP)	関係代名詞の用法を理解できる。 TOEICテストに対応し実力を確認できる。
		10週	UNIT 13. Personnel	関係代名詞の用法を理解できる。
		11週	UNIT 14. Business Activities	語彙の結びつき (名詞・形容詞) を理解できる。
		12週	UNIT 14. Business Activities	語彙の結びつき (名詞・形容詞) を理解できる。
		13週	UNIT 15. Finance	語彙の結びつき (動詞・副詞) を理解できる。
		14週	UNIT 15. Finance	語彙の結びつき (動詞・副詞) を理解できる。
		15週	UNIT 15. Finance	語彙の結びつき (動詞・副詞) を理解できる。
		16週	後期定期試験	これまでの学習内容を理解し、それらを活用・運用できる。

評価割合				
	試験	小テスト・課題	英語学力テスト	合計
総合評価割合	50	30	20	100
基礎的能力	50	30	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0